

本年 **8月** 末の犯罪発生状況



令和2年9月17日
(公社) 滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数 4,048件 前年同期比-406件(-9.1%)

県内の多発犯罪(100件以上)

① 万引き	720件 (+107件)
② 自転車盗	669件 (-229件)
③ 器物損壊	446件 (-12件)
④ 詐欺	238件 (-13件)
⑤ 車上ねらい	196件 (-38件)
⑥ 置引き	150件 (-83件)
⑦ 暴行	113件 (-7件)
※ 侵入窃盗	268件 (-68件)



前年比増加犯罪(増加件数順)

① 万引き	720件 (+107件)
② オートバイ盗	63件 (+18件)
③ 偽造	20件 (+15件)
④ 払出盗	35件 (+14件)
⑤ 脅迫	29件 (+13件)
⑥ 自動車盗	48件 (+7件)
⑦ 恐喝	14件 (+6件)
⑧ 金庫破り	16件 (+5件)
⑨ 強制性交	10件 (+3件)
更衣室荒し	11件 (+3件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「32.1」 滋賀県は「28.5」

全国平均より高いのは2市2町

- | | |
|------------|------------|
| ① 豊郷町:62.5 | ② 草津市:36.5 |
| ③ 彦根市:36.3 | ④ 甲良町:34.8 |

犯罪増減率順位

(前年対比・高)

- | | |
|-------|-------|
| ① 甲良町 | 33.3% |
| ② 豊郷町 | 27.8% |
| ③ 栗東市 | 22.2% |

気になる犯罪(現状と対策)

★ 万引きの増加傾向

ドラッグストアを中心に化粧品等が多数盗まれる傾向にあります。店舗管理者の警戒強化とともに「犯罪の多発する街」にしないよう見かけたら店員が警察に通報することが必要です。

★ 特殊詐欺

- ・ 8月末の発生は67件(前年比-22件)、被害総額は約1億3,000万円(前年比-約8,950万円)で、高齢者(65歳以上)被害はいずれも7割を占めています。
- ・ 8月中の認知件数は8件でキャッシュカードを騙し取る手口多数発生しています。
- ・ 「だまし文句」

(キャッシュカードを狙う手口)

○市役所職員、金融機関職員を名乗る者:「健康保険の還付金がある。」「振り込むためにキャッシュカードを預かりに行く」

○警察官を名乗る者:「犯人があなたの名簿を持っていた。」「暴力団があなたのキャッシュカードを使っている。」「新しくするため自宅まで取りに行く。」

(架空料金請求詐欺)

○携帯電話に実在する事業者名を装い「料金未納です。連絡ください。」とのメールが届く。電話かけると電子マネーを購入し券面番号を教えるよう指示される。

※ 固定電話は常に留守番電話設定にすることが最も有効な対策です。